



# 第1回 グローバル・アドバイザリー・ボード

## 次 第

### 1 本県の状況

- (1) 本県における新型コロナウイルス感染症の発生状況について
- (2) 新型コロナウイルス感染症に対する本県の取り組み状況について
- (3) 感染症関係人材養成事業について

### 2 感染症に関する最新動向 (変異株・急性肝炎 等)

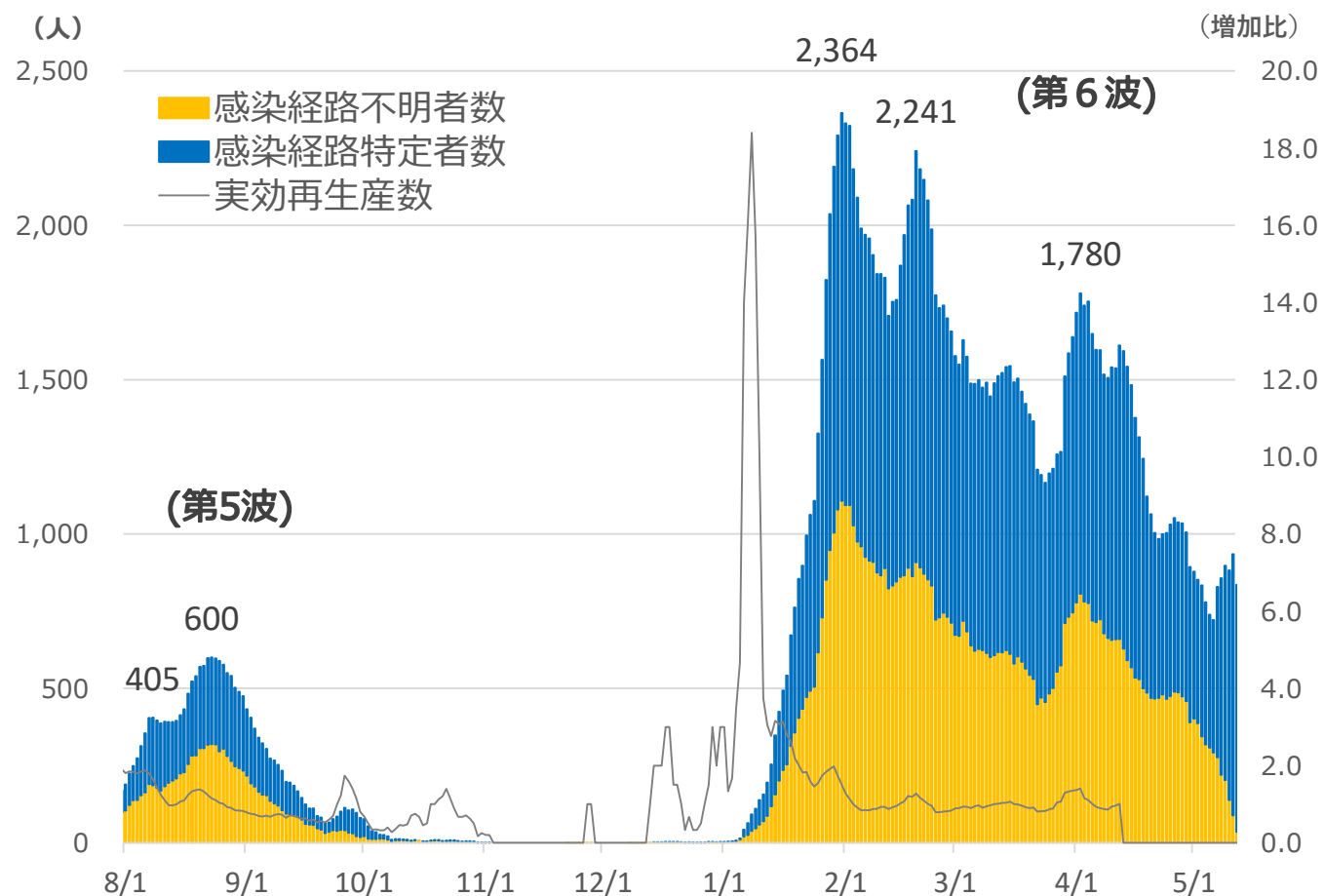
### 3 その他

# (1) 本県における新型コロナウイルス感染症の発生状況について

## 【感染発生状況】

累計 **30,412人** (R4.5.13現在)    最大発生人数：439人/日(1/27)、2364人/週(1/31)

### 直近の山梨県内発生状況(7日間累計)



### 確保病床使用率



## 【医療提供体制の確保】

入院病床の増床 : 285室 (R3.4) → **389室** (R4.2)

宿泊療養施設の増室 : 536室 (R3.6) → **1135室** (R4.2) (うち**医療強化型施設639室**)

自宅療養体制の構築 : かかりつけ医等による切れ目ない見守り等による安心・安全な自宅療養体制 (ホームケア等) の構築

病床等 (389室 + 1135室)

人口10万人あたり187

**全国 1位** \*R4.3

## 【検査体制の強化】

最大検査可能件数 : 2,220件 (R3.4 通常時) → **7,024件/日** (PCR:2,583件, 抗原定量:1,445件, 抗原定性:約2,996件)

## 【ワクチン接種の促進】

大規模接種会場設置等による接種促進

接種率 : 1回目 89.13%、2回目 88.67%、3回目 64.21% (R4.5.12) \*12歳未満除く

### 自宅療養体制の構築

#### ファーストケア

(R4.2.8~)

検査で感染が判明後、**療養方法が決まるまでの**自宅で待機している間、**医師などの健康観察が**受けられる仕組み

#### ホームケア

(R4.1.20 ~)

医師の判断において、自宅での療養でも差し支えない患者、あるいは、自宅での療養が望ましいとされる患者について、本人の同意を前提に、**住み慣れた自宅で安心して療養する**仕組み

#### 退所後ケア

(R3.8.26 ~)

重症化リスクが少ないと医師が判断した患者について、**療養場所を宿泊療養施設や病院から自宅に変更し、療養者の健康管理や生活支援を**行う仕組み

### 接種回数による感染率

(5/11現在)

区分		人口	陽性者	感染率
12歳未満		73,743	4,851	6.578%
12歳以上	3回接種	469,721	2,629	0.559%
	2回接種	192,652	13,303	6.905%
	それ以外	84,881	4,186	4.931%
3回接種計		469,721	2,629	0.5590%
2回接種計		192,652	13,303	6.9050%
それ以外計		158,624	9,037	5.6970%

## 【第6波への対応】

感染力が極めて  
強い  
オミクロン株の  
拡大

過去最大の  
感染の波

ホームケアなど  
自宅での療養体制  
の整備  
**自宅でも医療の目  
が届く！**

入院入所  
から  
ホームケアへ  
↓  
病床使用率  
の低下

ウィズコロナ  
**経済と  
生活を回す**

重要指標  
病床使用率  
50%以内

### 本県ホームケアの特徴

- 医師や看護師が日々の健康状態をモニタリング
- 急変時にはテレビ通話などにより**直接容態を確認**できる体制

# (3) 感染症関係人材養成事業について

中長期的な感染症専門医の養成・確保とともに、目下の施設クラスター等、感染症危機管理事案に対応できる専門人材の養成

## <R4以降の取り組み>

### ①山梨大学に寄附講座「感染症学講座」を設置 (R4~R8)

- ①感染症に関する教育・研究の推進
- ②感染症専門医の確保・養成等
- ③県内医療機関等への支援

### ②感染症危機管理対応人材の養成研修の実施 (R4~R6)

- ①地域毎に医師、認定看護師、薬剤師、臨床検査技師等のチームをつくり、地域内でクラスター対応等ができるよう研修を実施

(感染管理、感染症疫学に関する講義(9回程度・オンライン) / 感染リスクが高い施設等での現地研修(3回程度))

- ②医師、認定看護師等によるネットワークを構築

(情報の共有、各病院等への感染管理支援、感染管理研修等)

### ③県民・事業者への普及・啓発研修等の実施 (R4~R6)

- ①感染管理に関する知見の底上げ

(人と接する業種等を中心に業種ごとに必要な感染管理の知見アップのための研修)

- ②一般県民等への感染症知識の普及・啓発

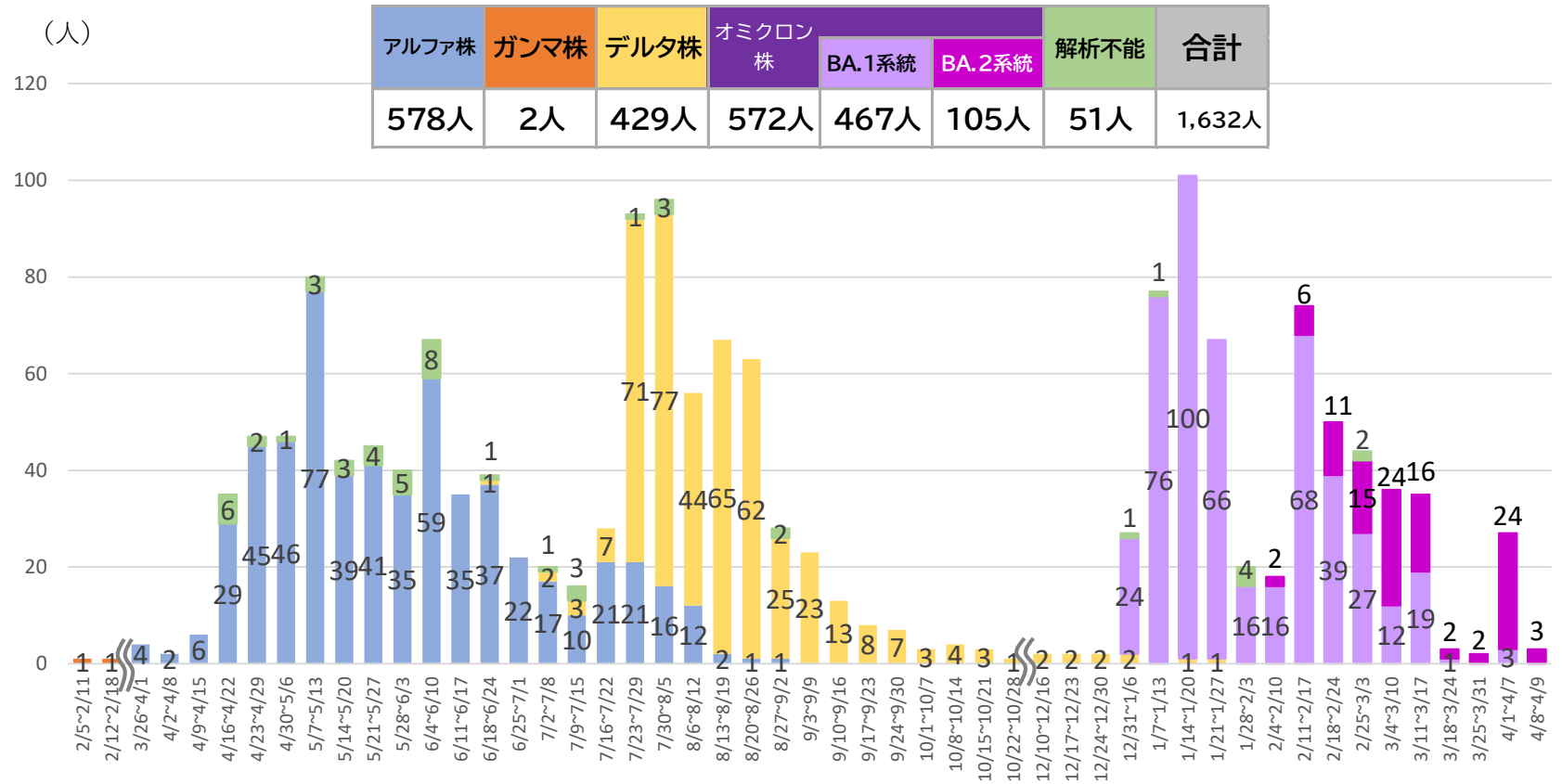
(公開講座、出前講座等による県民への講義の実施)

#### 対象業種

医療従事者、薬剤師等、高齢者施設職員、障害者施設職員、訪問看護師、介護士、消防職員、教職員、保育士等、理容師、美容師、ホテル・旅館従業員、バス・タクシー運転手、飲食店従事者 等

## 本県変異株の状況

- 様々な変異株の置き換わりが生じている
- また、最近では国内でオミクロン株 XE系統の報告事例あり
- XE系統は本県では事例なし



## 小児の原因不明の急性肝炎

- 世界保健機関（WHO）によると、5/6現在、12カ国で少なくとも169例の小児における原因不明の急性肝炎が継続して報告されている【厚生労働省資料】
- 本県では報告事例なし